

協議事項 1. 令和元年度監査員の指名について

職 名	氏 名
飛騨市シニアクラブ連合会会長	野中 孝司
一般社団法人 飛騨市観光協会 事務局長	田近 豊一

協議事項. 2 飛騨市地域公共交通網形成計画の見直しについて

◆全体

- ・通学及び通院を主目的とし、1人未満の便や路線を見直し減便し、より使いやすい便を設ける。
- ・古川神岡線（濃飛バス）の差額補填（現行300円の統一運賃）を見直す。
- ・平成25年度決算額（97,114千円）又は平成30年度決算額（151,821千円）内で運行
※平成30年度も平成25年度決算額内に収まるものの、計上する内容が異なる。
- ・古川神岡間の週末夜間運行の便を創設する。

◆河合町・宮川町エリア（稲越線、月ヶ瀬線、宮川線、河合宮川乗合タクシー）

- ①通学及び通院を主目的とする。
- ②1人未満（1便当たり）の減便
- ③両エリアを一つの地域として扱い、料金を200円に統一する。
- ④河合宮川タクシーを1台増やし、2台体制とする。

◆古川町エリア（畦畑線、桃源郷線、太江線、ふるかわ循環乗合タクシー）

- ①畦畑線、桃源郷線の始発便を終点からは利用者の希望により医療機関まで運行（病院に限定）
- ②太江線と神原峠線を統合する。
- ③ふるかわ循環乗合タクシーの廃止と通院支援タクシーの本格導入

◆神岡町エリア（かみおか循環乗合タクシー、神岡東部線、柏原線、山之村線、神岡猪谷線、吉田線）

- ①神岡東部線は、利用の少ない夕方の便を統合
- ②柏原線は、神原峠線と太江線と統合
- ②山之村線は現状維持
- ③かみおか循環乗合タクシーは現状維持
- ④神岡猪谷線の終点を飛騨神岡高校まで ※
- ⑤吉田線は現状維持 ※

飛騨市営バス路線実績 (H30バス年度 H29.10～H30.9)

路線名	便数 運行日	H30実績			H29実績	H28実績
畦畑線	4 便 平日	222万円	1,097人	1.1人	1.0人	0.8人
太江線	7 便 平日	472万円	788人	0.5人	0.5人	0.4人
桃源郷線	8 便 通年	1,604万円	4,955人	2.5人	2.1人	0.9人
稲越線	15便 通年	875万円	1,060人	0.3人	0.3人	0.4人
月ヶ瀬線	17便 通年	1,007万円	2,669人	0.6人	0.7人	0.5人
宮川線	11便 通年	1,539万円	2,382人	0.9人	1.1人	0.7人
柏原線	8 便 平日	1,117万円	1,393人	0.7人	0.8人	0.6人
神岡東部線	6 便 平日	960万円	2,167人	1.5人	1.6人	0.9人
山之村線	4 便 通年	1,313万円	1,501人	1.5人	1.6人	1.0人
ふるかわ循環乗合タクシー	8 便 平日	377万円	874人	0.4人	0.4人	0.3人
かみおか循環乗合タクシー	7 便 平日	631万円	10,607人	6.2人	6.0人	3.3人
河合宮川乗合タクシー	通年	597万円	1,610人	※ 0.6人	0.5人	0.7人

◆河合町・宮川町エリア（稲越線、月ヶ瀬線、宮川線、河合宮川乗合タクシー）

【現状の運行状況】

- ・ひだまる稲越線（平日15便、休日6便）
- ・ひだまる月ヶ瀬線（平日17便、休日5便）
- ・ひだまる桃源郷線（平日7便、休日5便）
- ・ひだまる宮川線（平日11便、休日4便）
- ・河合宮川乗合タクシー（平日9時間 7:30～16:30、休日3時間 14:00～17:00）
- ・JR高山本線 河合町…角川駅 宮川町…坂上駅、打保駅、杉原駅
（いずれも猪谷方面行 普通列車9便、高山方面行普通列車8便 ※特急の停車は無し）

【見直し方針】

①通学及び通院を主目的とする。

- ・河合町では、JRに乗り継ぎ高山の高校まで行くことができる運行状態になっている。
宮川町のJR駅の無い地域では高山の高校通学に間に合う朝のバス運行が無いため、実現したい。
- ・小学校、中学校へのスクールバスは混乗を継続する。

②1人未満（1便当たり）の減便

- ・実績により1.0人／便を下回る便については減便を検討する。スクール混乗便、往復で運行が必要な便については維持する。

③両エリアを一つの地域として料金を200円に統一する。

- ・近隣地区における相互町間の行き来を考慮して料金を統一する。

④河合宮川タクシーを1台増やし、2台体制とする。

- ・定時定路線便の減便、河合宮川乗合タクシーの利用者が増えていることを踏まえ、利便性の高い乗合タクシーを増台する。

稲越線
便別利用状況

便	運行日	時刻	出発地	年間	1便当たりの利用者数		
				H30	H30	H29	H28
1	平日	6:14	寺村	174	0.7	1.4	2.3
2	通年	6:51	角川駅	95	0.4	0.2	0.2
4	平日	7:57	農協前	22	0.1	0.3	0.2
5	通年	7:19	山王	48	0.2	0.2	0.1
6	通年	10:41	角川駅	87	0.4	0.4	0.4
9	平日	8:23	山王	114	0.5	0.4	0.7
10	通年	13:00	角川駅	161	0.7	0.8	0.7
11	通年	11:14	山王	122	0.5	0.6	0.6
12	平日	15:48	角川駅	22	0.1	0.3	0.3
15	通年	13:33	山王	46	0.2	0.1	0.1
16	平日	16:54	角川駅	57	0.2	0.5	0.6
17	平日	16:21	山王	7	0.0	0.1	0.2
19	平日	17:21	山王	9	0.0	0.0	0.1
22	平日	18:39	角川駅	93	0.4	0.4	0.5
23	平日	19:07	山王	3	0.0	0.0	0.0
				1,060	0.3	0.4	0.4

月ヶ瀬線
便別利用状況

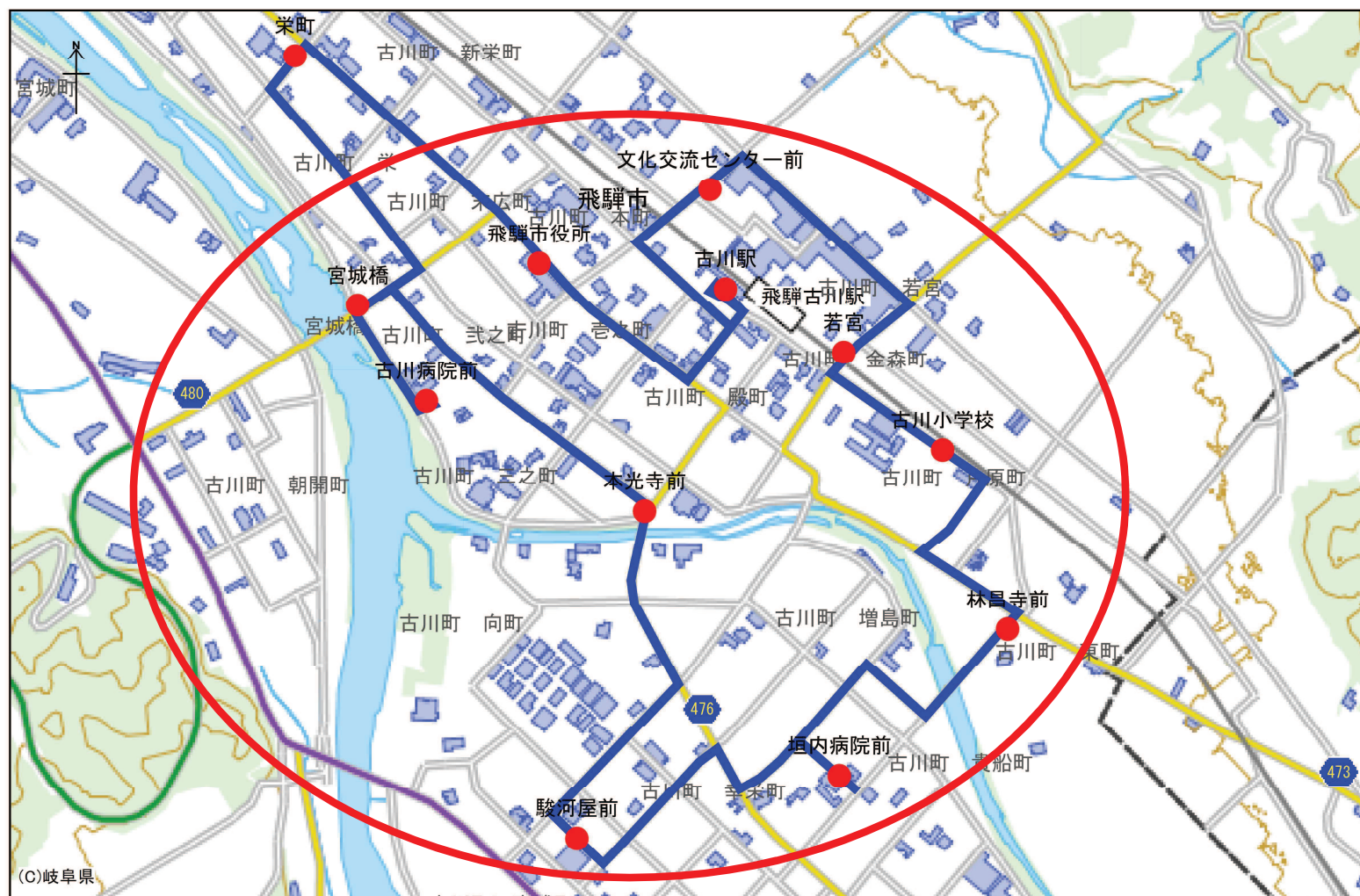
便	運行日	時刻	出発地	年間	1便当たりの利用者数		
				H30	H30	H29	H28
1	平日	6:01	月ヶ瀬	56	0.2	1.4	2.5
2	平日	7:48	農協前	310	1.3	1.1	1.1
3	通年	6:43	月ヶ瀬	527	2.2	1.2	0.1
4	平日	8:39	保育園	39	0.2	0.2	—
5	平日	7:17	月ヶ瀬	53	0.2	0.3	0.3
6	通年	10:53	角川駅	115	0.5	0.4	0.3
7	平日	8:13	月ヶ瀬	135	0.6	0.4	0.5
8	通年	13:04	角川駅	230	0.9	1.1	0.6
9	平日	9:09	月ヶ瀬	337	1.4	1.7	—
10	平日	15:52	角川駅	24	0.1	0.1	0.2
11	通年	11:20	月ヶ瀬	234	1.0	0.9	0.8
12	平日	16:46	角川駅	154	0.6	0.6	0.4
13	通年	13:31	月ヶ瀬	207	0.8	0.9	0.7
14	平日	18:30	角川駅	112	0.5	0.7	1.0
15	平日	16:19	月ヶ瀬	82	0.3	0.3	0.2
17	平日	17:13	月ヶ瀬	38	0.2	0.2	0.2
19	平日	18:57	月ヶ瀬	16	0.1	0.1	0.1
				2,669	0.6	0.7	0.5

宮川線
便別利用状況

便	運行日	時刻	出発地	年間	1便当たりの利用者数		
				H30	H30	H29	H28
1	通年	6:35	まんが王国	641	2.6	3.1	0.2
2	平日	10:11	若田前	243	1.0	1.2	0.9
3	平日	8:38	小豆沢	235	1.0	1.1	0.2
4	通年	12:52	若田前	414	1.7	1.7	0.9
5	通年	10:58	小豆沢	124	0.5	0.6	0.3
6	平日	15:53	宮川振興	16	0.1	0.1	0.2
7	通年	13:45	小豆沢	30	0.1	0.3	0.2
8	平日	16:40	宮川振興	77	0.3	0.6	新設
9	平日	14:53	小豆沢	315	1.3	1.3	0.9
10	平日	18:40	宮川振興	245	1.0	1.7	1.9
11	平日	16:50	小豆沢	42	0.2	0.1	0.1
				2,382	0.9	1.1	0.7

◆古川町エリア（畦畑線、桃源郷線、太江線、ふるかわ循環乗合タクシー）

- ①畦畑線、桃源郷線を終点からは利用者の希望により医療機関まで運行（病院に限定）
- ②太江線と神原峠線を統合する。
- ③ふるかわ循環乗合タクシーの廃止と通院支援タクシーの本格導入
 - ①と③によりふるかわ循環乗合タクシーでの通院利用を補完



◆神岡町エリア

(かみおか循環乗合タクシー、神岡東部線、柏原線、山之村線、神岡猪谷線、吉田線)

①神岡東部線は、利用の少ない夕方の便を統合

②柏原線は、神原峠線と太江線と統合

③山之村線は、現状維持

一定の利用者数があり、山之村ー神岡町市街地間の公共交通は山之村線しか無く、便数も少ないことから現状維持とする。

④かみおか循環乗合タクシーは、現状維持

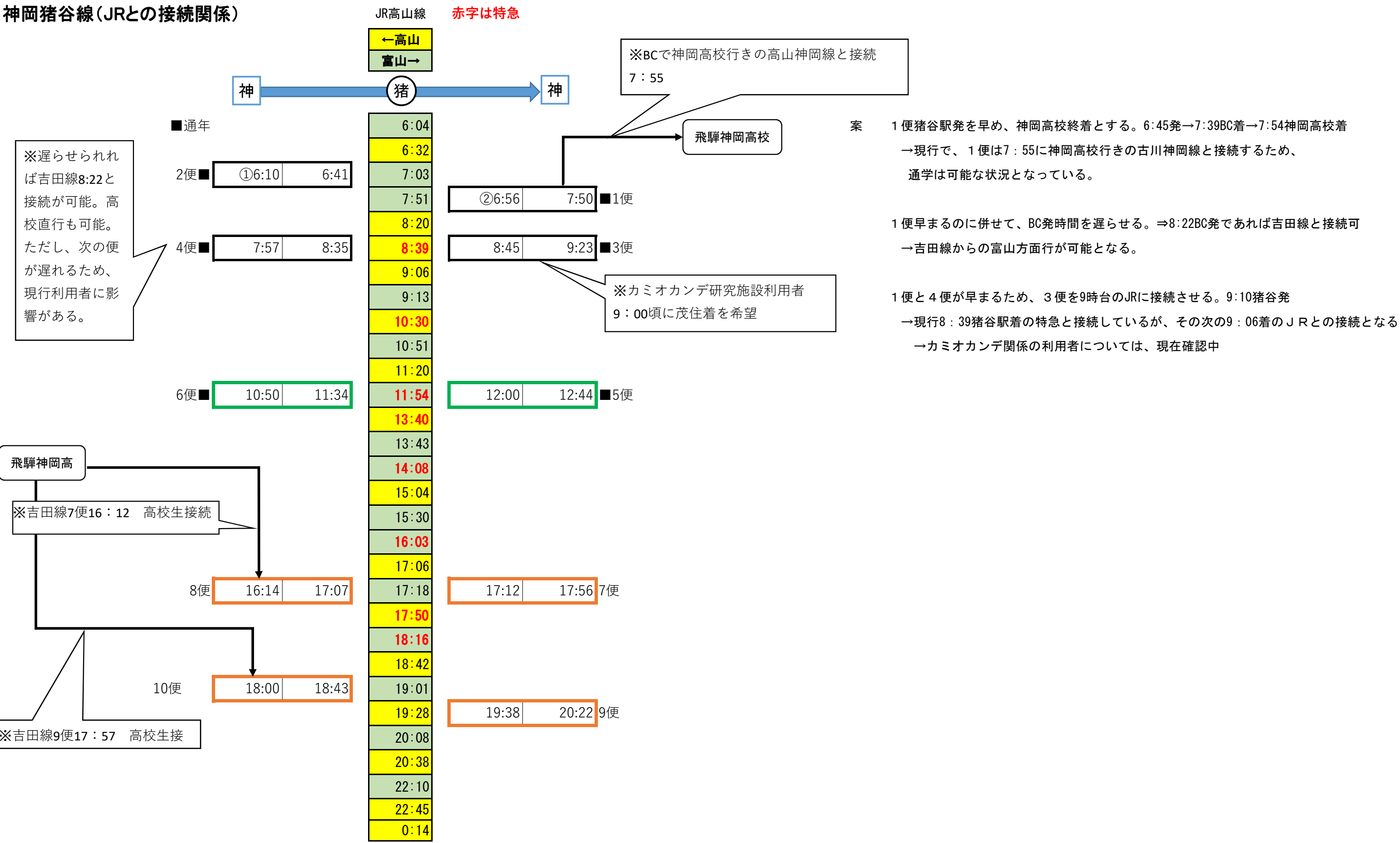
⑤神岡猪谷線の終点を飛騨神岡高校まで ※

⑥吉田線は現状維持 ※

神岡東部線
便別利用状況

便	運行日	時刻	出発地	年間	1便当たりの利用者数		
				H30	H30	H29	H28
1	平日	7:20	濃飛神岡	78	0.3	0.3	0.5
2	平日	8:20	濃飛神岡	735	3.0	2.5	1.6
3	平日	11:10	濃飛神岡	709	2.9	2.5	1.4
4	平日	12:40	濃飛神岡	368	1.5	1.3	1.2
5	平日	16:20	割石温泉	246	1.0	0.8	0.7
6	平日	17:25	濃飛神岡	31	0.1	0.1	0.3
				2,167	1.5	1.3	0.9

神岡猪谷線(JRとの接続関係)



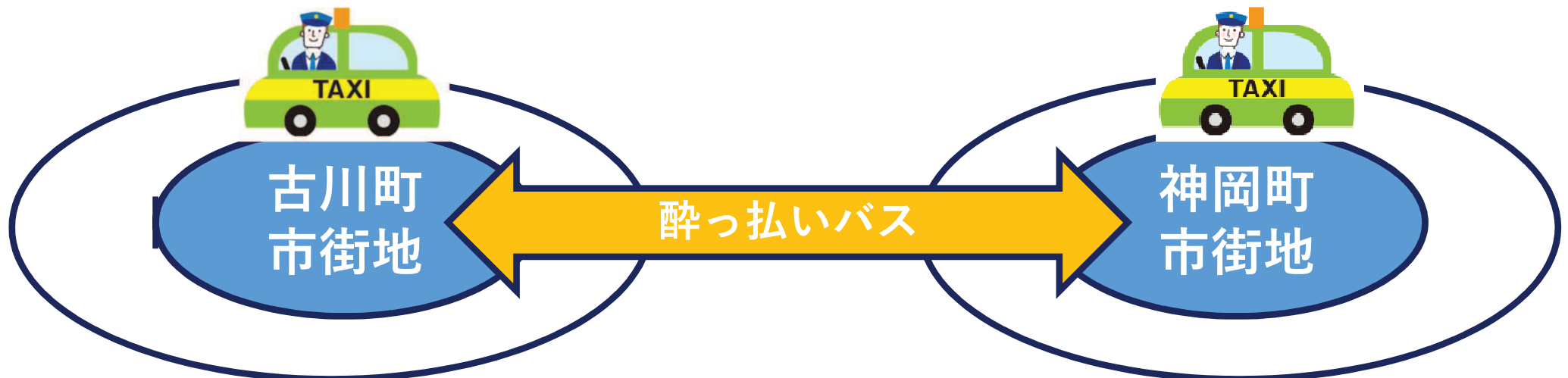
◆夜間バスの運行について

【現状】古川神岡線最終便

- ・古川発21：15 → 神岡着 22：00
- ・神岡発18：25 → 古川着 19：10

古川神岡間に移動について、いわゆる『飲んで帰る』ことができる交通を実現することで、それぞれの町の地域活性化を目的として、週末限定の夜間バス＝酔っ払いバスの運行を令和2年4月から開始したい。

- ・週末（毎週又は隔週金土）限定で、定時定路線にて古川神岡間を移動する。
- ・予約なしの定時出発とする。
- ・運賃については、夜間割増しとする。（500円～1,000円の範囲を想定）
- ・タクシー事業への影響を考慮した運行内容とする。



(単位:千円)

	平成25年度決算額	平成30年度決算額
① 市営バス運行経費(12路線)	111,286	107,328
②※ 維持負担金 (神岡猪谷線・吉田線)	—	12,960
③※ 差額負担金 (高山神岡線・奥飛騨富山線)	—	31,533
④※ 補助金収入	14,172	28,175
内 国補助金	11,597	10,339
訳 県補助金	2,575	17,836
路線運行(+路線維持) －補助金収入	①－④ 97,114	①＋②－④ 92,113
路線運行＋路線維持＋ 差額負担	—	①＋②＋③ 151,821

②※

… 神岡猪谷線、吉田線が補助対象外となった場合は、維持負担金が増額する見込み。

H30バス年度試算 約20,000千円の増額

③※

…神岡－古川間の統一運賃を見直すことで差額負担金が抑制される見込み。

H30バス年度試算 約2,000千円の減額

④※

… 再編特例による補助が外れる場合補助金収入が減額となる見込み。

H30バス年度試算 約3,000千円の減額